入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和８年 11 月 24 日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州 PCB 処理事業所長　黒澤　淳

１　調達概要

(1) 業 務 名　屋外冷却水設備解体撤去工事
(2) 業務内容　発注説明書による
(3) 業務期間　令和９年１月 26 日から令和９年４月 30 日
(4) 業務場所　福岡県北九州市若松区響町１丁目６２番２４
(5) 入札方法　入札金額は、工事に要する一切の費用を含めた額とする。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数がある時は、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
(6) その他　本工事は競争参加資格を確認のうえ、入札の参加者を選定し発注するものである。
本工事は､現場閉所により週休２日を確保する｢週休２日制工事（現場 閉所型）（完全週休２日（土日）II型）」の対象工事である。

２　競争参加資格

競争参加資格確認申請書の提出期限(令和 8 年 12 月 9 日)において次の条件を全て満たしている者であること。
(1) 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しないこと。
(2) 経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。
(3) 本工事と同等程度以上の工事実績があること。
(4) 主任技術者を当該工事に配置できること。
(5) 福岡県内に本店又は支店を有し、緊急時の対応ができること。
(6) 競争参加資格確認申請書及びそれらの付属書類又は資格審査申請用データ中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載をしなかった者でないこと。
(7) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立がなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立がなされている者でないこと。
(8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条に規定する暴力団又は暴力団員と関係がないこと。
(9) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札執行の時までに、中間貯蔵・環境安全事業株式会社から、指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

(10) 環境省の令和 7･8 年度の建設工事（工事種別：機械設備工事、競争参加地域：九州）の競争参加資格を有すること。

３　発注手続等

(1) 担当部課　〒808-0021　福岡県北九州市若松区響町１丁目６２番２４
中間貯蔵・環境安全事業株式会社　北九州 PCB 処理事業所
総務課　TEL 093-752-1113　FAX 093-752-1120

(2) 発注説明書の交付期間及び入手方法
交付期間　令和 8 年 11 月 24 日(火)から令和 8 年 12 月 4 日(金)まで。
毎日、9 時から 12 時及び 13 時から 16 時まで。
交付場所　上記(1)に同じ。

(3) 競争参加資格確認申請書の提出期間、場所及び方法
提出期間　令和 8 年 11 月 24 日(火)から令和 8 年 12 月 9 日(水)まで。
毎日、9 時から 12 時及び 13 時から 16 時まで。
提出場所　上記(1)に同じ。
提出方法　持参又は送付すること。
（送付の場合は提出期間の末日 16 時までに必着とする。）

(4) 競争参加資格確認結果の通知予定日及び方法
通知予定日　令和 8 年 12 月 10 日（木）
通知方法　　通知書を電子メール（ＰＤＦ）する。

(5) 入札の日時、場所及び提出方法
日　　時　令和 9 年 1 月 15 日(金)　10 時
場　　所　福岡県北九州市若松区響町１丁目６２番２４
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州 PCB 処理事業所　2 期施設　3 階 5-1 会議室
提出方法　持参すること。

４　その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
(2) 入札保証金　免除
(3) 契約保証金　契約金額の 10%以上。
ただし、銀行、中間貯蔵・環境安全事業株式会社が確実と認める金融機関又は 保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和 27 年法律第 184 号)第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。)の保証をもって契約保証金の納付に代えることができ、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証証券契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除するものとする。
(4) 入札の実施　競争参加資格者により入札を行う。
(5) 契約者の決定方法
中間貯蔵･環境安全事業株式会社 契約細則第 9 条の規定に基づいて作成さ

れた予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(6) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、競争参加資格確認申請書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
(7) 契約書作成の要否　　要
(8) 詳細は発注説明書による。